

「デジタル松本市民(松本ファン)」による 城下町活性化プロジェクト

調査研究結果報告書

代表事業者	団体名	株式会社日立システムズ	代表者 (役職、氏名)	関東甲信越支社 第一営業本部 第一営業部 部長 矢部 理郁
	住所	〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号	担当者 (所属、氏名)	関東甲信越支社 第一営業本部 第一営業部 柴田 芳秀
	メール	Yoshihide.shibata.da@hitachi-systems.com	電話	03-3837-4802

18項目	ページ番号
1 プロジェクトの全体概要（提案時）	2
2 調査研究活動の実績 (1) 調査研究の概要	3
〃 (2) K P I の達成状況	3
〃 (3) 調査研究活動一覧	4
〃 (4) 主な活動工程	5
〃 (5) 調査研究活動の内容	6～12
3 結果、考察	13～16
4 プロジェクトの全体概要（調査研究を踏まえて設計）	17
【補足資料①～⑤】	18～23

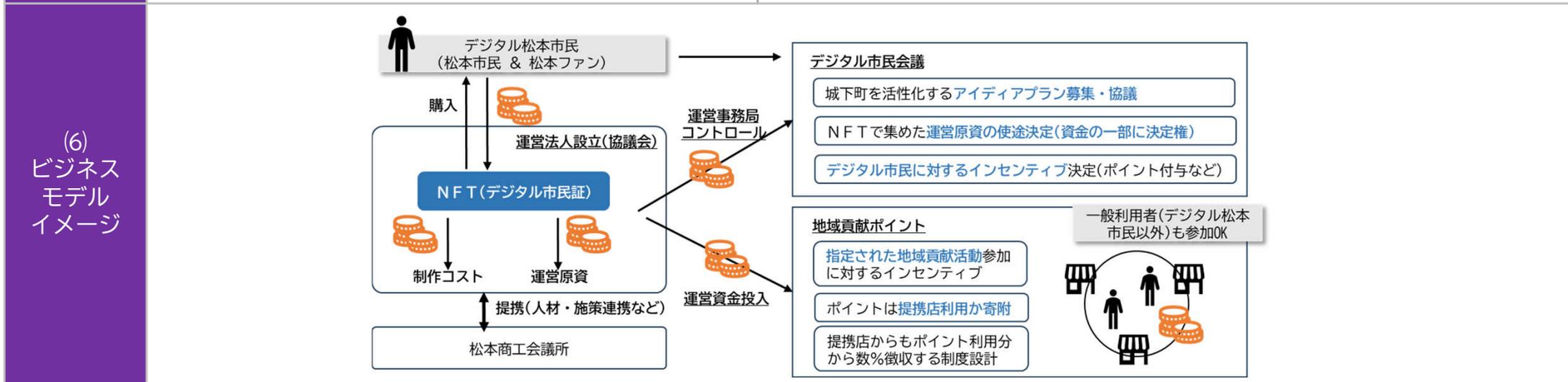
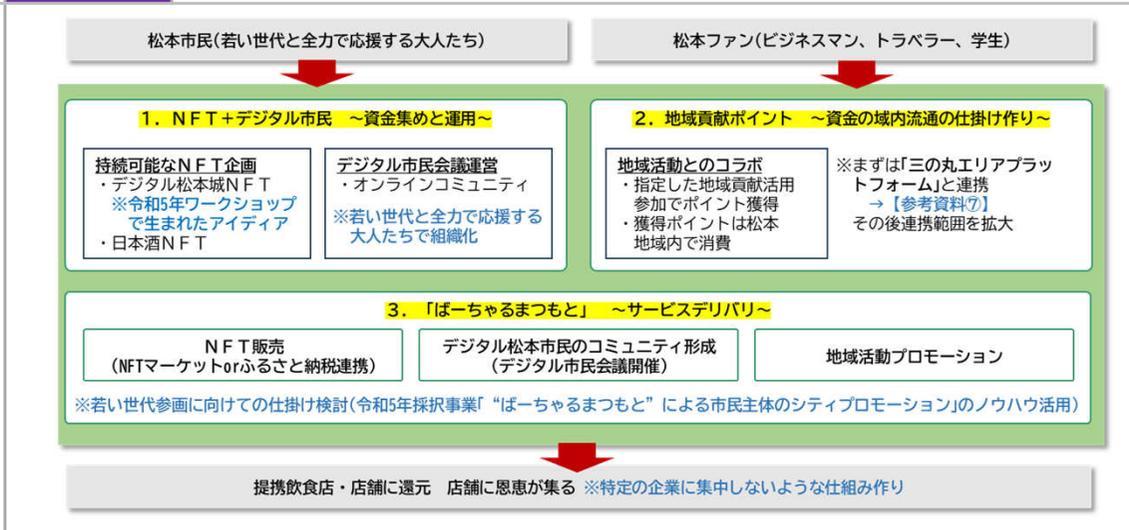
1 プロジェクトの全体概要（提案時）

<p>(1) プロジェクト 名称</p>	<p>デジタル松本市民（松本ファン）による城下町活性化プロジェクト</p>	<p>(2) 事業費</p>	<p>3年間の事業費 46,171千円 (R6年度：1,171千円 R7年度：15,000千円 R8年度：30,000千円)</p>
<p>(3) 目的、 将来像</p>	<p>我々は、松本を愛し松本を愛する市民の皆様と共に、次世代を担う松本の子どものため、将来の松本の街づくりを描く仕組み作りに取り組む。さらにその取り組みを実現するための、産学官民連携のプラットフォーム構築を目指す。</p>	<p>(4) 現状、 課題</p>	<p>①松本はリピータが多く、“松本ファン”に着目した施策が重要となる。 ②持続可能な資金調達と還元の仕組みとして、松本の特徴を活かしたNFTアートマーケットへの参入を検討する。 ③松本には市外から就学している大学生・高校生が多く、将来的な“松本ファン”候補として若い世代の参画を促す取り組みが重要である。</p>

産学官民連携の新たなエコシステム構築を目指します！
 ※【 】内は中長期的な目標設定イメージ

(5)
サービス

- 松本の魅力を活かした“デジタル松本市民証(NFT)”による持続可能な資金確保手段とデジタル市民会議運営
 【5年間目標：累計1万人】
 ※デジタル市民=松本市民+松本ファン
- “地域貢献ポイント”による資金流通スキームの構築
 【獲得資金の地域循環率100パーセント】
- 若い世代参画に向けての仕掛け検討
 令和5年採択事業“ばーちゃるまつもと”のノウハウ活用
 【デジタル市民の50パーセントが10代～20代】



(1) 調査研究活動の概要

ア 目的	①NFT市場評価資金獲得手段としての有効性を検証する。 ②地域事業者に松本ファンコミュニティ(デジタル松本市民会議)の取り組みを説明し評価頂く。				
イ 期間	令和6年9月2日 から 令和7年2月28日まで				
ウ プロジェクト推進体制	・株式会社日立システムズ(プロジェクトとりまとめ: 渋谷 透、営業とりまとめ: 柴田 芳秀) 【提案時からの変更点】 ・市民パートナーとして原怜磨(はらりょうま)氏をプロジェクトに参入【AI/Web3.0エンジニア、ファシリテータ】 ・Meta Akita社とガイアリンク社への委託は、調査研究段階では時期尚早と判断し一旦体制外とした。				
エ 活動内容	提案時点	1. 松本らしいNFT(及びWeb3.0を活用した)企画検討 2. NFTアート市場価値評価 3. 松本ファンコミュニティ(デジタル松本市民会議)の枠組み検討 4. 地域貢献ポイント事業スキーム検討 5. 若い世代の参画に向けての制度設計 6. 令和7年度実証計画策定・根回し	実績	1. NFT本来技術(非代替性トークン)を活かしたビジネスモデルを有識者入れ検討 2. NFTアート市場動向調査(インターネット調査・有識者ヒアリング)を実施 3. ワークショップ実施 ・個別ヒアリング・・・49回実施 ・ワークショップ・・・3回実施 ・地域事業者意見交換・・・1回実施 ・市民フォーラム開催・・・1回実施 4. 会費を原資としたスキーム検討【令和6年10月】 会費を払う価値のあるコミュニティとは何か? 5. 進行中の取り組みとの連携を検討①高校探求授業、①信大生コミュニティ(OMOMO社取り組み) 6. ワークショップ結果を踏まえ実証計画をまとめ2月の市民フォーラムで共有	

(2) KPIの達成状況

KPI	単位	提案時	実績	増減理由	実績に対する自己評価
NFTによる獲得資金見通し (代替手段を含めた見通し)	円	1億円/3年	1億円/5年	資金原資を会費収入に変更したことにより回収期間を5年に変更	松本愛が強いファンを集めることが出来、持続可能な取り組みになったと考える。
地域事業者の満足度評価 (市民・学生・来訪者を含め評価)	%	前向きな反応の割合 70%	LINE登録率 93% (84名/90名)	市民・学生・来訪者の前向きな反応が多かった。	コメントも松本愛あふれる内容が多く、コミュニティの母体になる方々とつながることが出来た。

(3) 調査研究活動一覧

項番	活動事項	活動概要	結果、分析概要
①	NFTアート市場価値評価	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットからの情報収集 ・有識者ヒアリング 	<p>NFTアートは投機目的が多くリスクが高いこと、本来目的(松本を愛するファンのコミュニティを形成)にはそぐわないことが明確化。</p> <p>*誤りの気づき</p>
②	松本ファンとのワークショップのストラテジー検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップの目的と段取り検討 ・出席者への依頼 	<p>会員ありきの議論(NFTアート企画と資金活用の仕組み作り)から、いかに会員の賛同を得るか(のコミュニティの価値)議論に力点を変更。</p> <p>*方向性修正</p>
③	松本ファンへの個別ヒアリングを実施	<ul style="list-style-type: none"> ・理想と現実のギャップをヒアリング ✓松本ファンと接する仕事をされている市民 ✓学生(大学生、高校生) ✓首都圏在住者で松本好きの方 	<p>以下の気づきが大きかった！</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓学生が街にでない ✓お店側の人手不足は深刻(「といたって・・・」) ✓インバウンド長期滞在者多い <p>*新たな気づき・施策への反映検討</p>
④	松本ファンとのワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> ・計4回実施 延べ参加人数と属性 各回の参加人数 	<p>以下のことが判明した！</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓お薦めしたいスポットは飲食店が多い ✓レアな情報が溢れるように出る ✓LINEへの拒否反応が少ない(年齢問わず) <p>*新たな気づき・施策への反映検討</p>
⑤	地域事業者との意見交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数と属性 	<p>松本ファンに“働きながら旅をして頂く”発想など重要な示唆を頂いた。スキマバイトについてはタイミーとの併用が現実的であることが分かった。</p> <p>*新たな気づき・施策への反映検討</p>
⑥	NFT技術(非代替性トークン)を活用したビジネスモデルの考察	<ul style="list-style-type: none"> ・日立の研究者を交えた考察実施 ・松本エンジニアを交えたセッション実施 	<p>ソリューションありきではなく、松本ファンのモチベーションを上げることを主眼に検討。体験NFT(体験記録・証明)やファントークン(応援・貢献・出資)などの構想が生まれた。</p> <p>*当初想定していなかった発想</p>
⑦	若い世代の参画を活性化する枠組み検討	<ul style="list-style-type: none"> ・公立高の探求授業との連携 ・OMOMO社施策(信大ほか学生コミュニティ)連携 	<p>ワークショップ出席の高校生・大学生中心に来年度社会実証を進めてゆくこととした。</p>

(4) 主な活動工程

全体		R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2
		キックオフ (9/2)	定例会 (9/17)	定例会 (10/4,15,29)	定例会 (11/12,29)	定例会 (12/10,24)	定例会 (1/7,21)	定例会 (2/3,18)
活動事項		R6.8	R6.9	R6.10	R6.11	R6.12	R7.1	R7.2
①	NFTアート市場価値評価		・インターネット調査 ・ベンダー同行調査	・方向性協議			・インターネット調査 ・有識者ヒアリング	
②	松本ファンとのワークショップの ストラテジー検討			・ワークショップの目的と段取り検討 ・出席者への依頼				
③	松本ファンへの個別ヒアリングを実施		・合計49名にヒアリング実施					
④	松本ファンとのワークショップ				オリエンテーション (11/29)	グループワーク 1回目 (12/13)	グループワーク 1回目 (12/20)	市民フォーラム (2/20)
⑤	地域事業者との意見交換会						地域事業者 意見交換会 (1/29)	
⑥	NFT技術(非代替性 トークン)を活用 したビジネスモデルの考察						・日立の研究者を交えた考察実施 ・松本エンジニアを交えたセッション実施	
⑦	若い世代の参画を 活性化する枠組み 検討						・探求授業/OMOMO社とのコラボ推進	

(5) 調査研究活動の内容及び結果

活動事項	市民の参画
① NFTアート市場価値評価	あり



<p>ア 活動内容</p>	<ol style="list-style-type: none"> NFTアート市場の最新状況を調査 <ul style="list-style-type: none"> インターネットで市場動向を調査(シンクタンクなどの調査レポート、地方創成における先行事例調査) Web3.0ベンダー動向調査 方向性協議 <ul style="list-style-type: none"> パートナーエンジニアとの協議(本来何をしたいのかの振り返り、目的と手段の整理) 日立製作所の有識者を加えた考察 <ul style="list-style-type: none"> 少し時間を置き日立有識者を入れた方向性の確認 	<p>稼働日</p>	<ol style="list-style-type: none"> NFTアート市場の最新状況を調査 <ul style="list-style-type: none"> (1) R6.9.1~R6.9.28 インターネット調査 (2) R6.9.1~R6.9.28 Web3.0ベンダー動向調査 方向性協議 <ul style="list-style-type: none"> (1) R6.10.1~R6.10.31 パートナーエンジニア協議 日立製作所の有識者をいれた考察 <ul style="list-style-type: none"> (1) R7.1.6~R7.2.28 方向性の確認
<p>イ 活動の結果、分析</p>	<ol style="list-style-type: none"> NFTアート市場の最新状況調査 <ul style="list-style-type: none"> NFTアートの市場は、2021年に急速な成長を遂げ多くの注目を集めた。しかし、その後の数年間で市場は冷え込み、取引量や価値の大幅な減少が見られた(調査レポートによるバラツキがあるが世界市場で概ね1/10下落)。 現状では購入方法が複雑で、売買市場に既に参入している投機目的のユーザ(主に海外)が多い。 新潟県山古志村等の先行事例でも、持続的に成果が出ているかはもう少し様子を見る必要がある。 方向性の協議 <ul style="list-style-type: none"> NFTアート市場に財源獲得を依存するのは今日現在ではリスクが高すぎると判断。*誤りの気づき 松本愛あふれる松本ファンとともに地域活性化のためのイノベーションを創出することが目的であり、そこに賛同する松本ファンはNFTでなくても応援してくれるはずであると考えた。資金調達の軸としては会費収入とし、会費を投じるに値する“コミュニティの価値”を創出することに検討の力点を置くこととした。*誤りの気づき NFT技術については、その非代替性の特徴を活かし、“地域に貢献する松本ファン行動を正しく記録・証明しインセンティブを与える”など松本ファンのモチベーションを上げる技術要素として継続して検討する。*新たな気づき 日立製作所の有識者を加えた考察 <ul style="list-style-type: none"> NFTの現状把握、技術利用の可能性について協議しベクトルが一致していることを確認した。松本ファンの継続的な関与を促進し、現地訪問への誘導を強化する技術要素として連携して検討を進めることとした。*確信 		

(5) 調査研究活動の内容及び結果

松本ファンとは？
【補足資料①】



活動事項	市民の参画
② 松本ファンとのワークショップのストラテジー検討	あり (進行、会場設定、基調講演の内容など市民の皆様主体で企画)

<p>ア 活動内容</p>	<p>1. ワークショップの目的と段取りの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査研究事業のプロセスの中でワークショップをどのように位置づけるかを検討 ・参加者からの意見収集方法の工夫 ・基調講演者への実施主旨の共有と基調講演内容の調整 <p>2. 出席者への依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようなメンバーとするかを検討 ・出席者(必ず出て頂きたい方中心)への個別依頼 	<p>稼働日</p>	<p>1. ワークショップの目的と段取りの検討</p> <p>(1) R6.10.1~R6.11.22 原氏および関係者協議</p> <p>2. 出席者への依頼</p> <p>(1) R6.11.1~R6.11.22 個別訪問により実施(約50名)</p>
<p>イ 活動の結果、分析</p>	<p>1. ワークショップの位置づけについて (3点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松本ファンの松本に対する思いを把握することに主眼を置いた。 *方向性修正 (コミュニティの価値をどのように高めるかのヒントをつかむ) ・LINEを活用して意見徴収するスタイルを試した。 *工夫したポイント <ul style="list-style-type: none"> ✓情報共有手段としてLINEを中心に考えていて有効性を検証するため ✓その場で発言しきれなかったご意見を漏らさず収集するため ・基調講演者については参加者へのインプット情報として有益な内容とした <ul style="list-style-type: none"> ✓鈴木ともこさん・松本の魅力の伝道師 ✓山本達也さん・インバウンド動向 ✓森遥紀さん・若者目線のイノベーション *工夫したポイント <p>2. 出席者への依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の集客に注力することとした。開催時間については学生が参加しやすい時間帯とし、先生を口説いて参加頂くことで学生が参加しやすい環境を作った。若い世代に訴求するフライヤーを作成した。 *工夫したポイント 		

(5) 調査研究活動の内容及び結果

活動事項	主要な連携先（敬称略）	市民の参画	
③ 松本ファンへの個別ヒアリングを実施	以下皆様にヒアリングを実施(合計49名) (役割：助言) 1. 松本ファンに接する仕事・活動をされている方：21名 2. 学校関係：16名 3. 金融関係：5名 4. 行政関係：7名	あり (基本松本市民、一部近隣自治体居住の方含む)	
ア 活動内容	1. 自己紹介 DigiMATの事業であること、ヒアリングの主旨などご説明 2. ヒアリング ・松本ファンは松本でどのような活動をしたいのにできていない実態を伺う。 ・学生には、最近街に出ないが本当か？と聞く。 3. ワークショップの主旨と出席のお願い	稼働日 R6.9.1～R6.12.12 個別ヒアリング実施	
イ 活動の結果、分析	1. 日本人リピーターの視点 ・行きたい店は大体混んでるか閉まっている。 ・宿が取れず松本にお金を落とそうと思っても落とせない。 ・自分なりの“馴染みの店”を人に紹介したい。【ヘビーリピーター】 2. 外国人旅行者(長期滞在者)の視点 ・ゲストハウスに泊まり松本を拠点に長野を楽しむ外国人のニーズは間違いなくある。 日帰りで行ける焼岳、白骨温泉、奈良井宿、モンキーパークなどを楽しんでいる。松本城ではない。 ・英語を話せる薬局やクリニックがあると助かる。 ・足がなく(行き先が一緒な)車で来ている日本人旅行者とマッチング出来ると嬉しい。 ・働きながら旅をする滞在者もいる。 3. 学生(大学生、高校生)の視点 ・大型商業施設にはそろそろ飽きてきたが、とはいえ他に集まる場所がない。【高校生】 ・街ナカのカフェは入りづらい。長時間滞在しにくい。【高校生】 ・郊外にアパート借りているが遠くて街にはあまり出ない。行く必要がない。【大学生】 ・人と人との距離感が東京より近い。【(東京出身)大学生】	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>*新たな気づき 3者をマッチングさせることで “松本らしいおもてなし”スタイル が生まれるのでは？</p> </div>	

(5) 調査研究活動の内容及び結果

活動事項	主要な連携先（敬称略）	市民の参画	
④ 松本ファンとのワークショップ	ワークショップ参加者属性(合計90名) (役割：ワークショップ参加者) 1. 産(松本市内外事業者)：15名 2. 学((大学, 高校, 中学)：28名 3. 官(行政、外郭団体)：19名 4. 民(市民、移住者)：28名	あり (基本松本市民、一部近隣自治体居住の方含む)	
ア 活動内容	1. オリエンテーション 【51名参加】 ミニワークショップ「半年ぶりに会う友人と体験したい松本は？」 2. グループワーク 【49名参加/2回】 「いまから外食する場合のお店の探し方」「レポートしたい松本のお店と理由」「仲の良い友人を連れて行きたい(行きたくない)お店に求められる共通点」 3. 市民フォーラム(オープンフォーラム) 【67名参加】 「(新潟発)スキバ イママッチングサービス」「松本ファンコミュニティ形成に向けて」「松本から起こす新たなウェブ(松本のポテンシャル)」	稼働日	1. R6.11.29(金)19:00~20:30 @SWEET WORK (基調講演：鈴木ともこさん) 2. R6.12.13(金)19:00~20:30 @SWEET WORK (基調講演：山本達也さん) R6.12.20(金)19:00~20:30 @SWEET WORK (基調講演：森遥紀さん) 3. R7.2.20(木) @16:00~17:40 @メディアガーデン (トークセッション：渡辺匡太さん、滝沢翔吾さん、原怜磨さん、兵藤真彩さん)
イ 活動の結果、分析	1. 参加人数について ・初回より参加人数を落とすことなく集客出来、関心の高さがうかがえた。(グループワーク2名減は運営側) ・若者を狙い通り多く集客することができ、刺激的なワークショップであったとのコメントも多く頂いた。		
2. イメージビジュアルの作成 ・松本市デザイナーにイメージビジュアルを作成頂きフライヤーや資料などに挿入した。【補足資料②】 “松本ファンのイメージを伝える” “若い世代に訴求する” 効果があった。 *新たな気づき			
3. LINEを活用した意見収集 ・参加者合計90名→LINEお友だち登録84名(93%)→投稿者数54名(60%) ユニークなコメント多数 ・年齢問わずLINEリテラシーが高く、コミュニケーション手段として有効であることが分かった。 *新たな気づき ・LINEとNotionで情報共有、AIコンシェルジュサンプルも公開、コミュニティのベースが出来た。 【補足資料③④⑤】			
4. コミュニティの価値に対する訴求ポイント【補足資料】 ・当初“松本ファンの活動を活性化させること”に主眼を置いていたが、議論を重ね“松本発のイノベーションを起す”ことに主眼を変えた。結果、反応が一番高く(肌感です)松本市民の意識の高さが感じられた。 *新たな気づき			

(5) 調査研究活動の内容及び結果

活動事項	市民の参画
⑤ 地域事業者との意見交換会	あり (基本松本市民、一部近隣自治体居住の方含む)



ア 活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 松本ファンとのワークショップ結果共有 2. R7年度にチャレンジする内容(案)共有 <ul style="list-style-type: none"> ・皆で創ろう “まつもとAIコンシェルジュ” ・まつもとスキマバイトマッチング ・美食の街まつもとVerse(松本の食の魅力を面で紹介) 3. 意見交換 	稼働日	R7.1.29(水)15:00~16:30 @SWEET WORK
イ 活動の結果、分析	<ol style="list-style-type: none"> 1. 皆で創ろう “まつもとAIコンシェルジュ” <ul style="list-style-type: none"> ・GoogleMAP, Tripadvisorとの差別化が必要 →差別化ではなく共存の方向 ・ホテルではテレビ案内がインバウンドに定着、そこにAIコンシェルジュがるとフロントの負担減る *新たな気づき ・食だけではなく七夕人形など松本の伝統も紹介してくれると意味のあるものになる →まずは食から実施し拡げる ・メーヤウのカレーやベビーシューなど若者が知らないものもあり、それを紹介してくれると良い 2. まつもとスキマバイトマッチング <ul style="list-style-type: none"> ・人手不足は深刻 ・タイミー使っている店が多い →タイミーの良いところもあり共存が現実的(matchboxご担当) *新たな気づき ・働きながら旅をする “リゾートバイト松本版” が良い *新たな気づき 3. 松本ファン全般 <ul style="list-style-type: none"> ・LINEが入口だと高年齢層がついてゆけるか心配 →ワークショップでLINE拒否反応少なく大丈夫! ・信州大学や松本大学など7割県外者、1回生は全員松本、そこで松本ファンになってもらう。 ・既存のコミュニティと取り込むことが松本ファンの裾野を拡げるのに有効ではないか。 		

(5) 調査研究活動の内容及び結果

活動事項	市民の参画
⑥ NFT技術(非代替性トークン)を活用したビジネスモデルの考察	あり



ア 活動内容	<ol style="list-style-type: none"> NFT技術動向調査 2 (5) ①の通り 松本の状況共有 松本でやってきたこと、やろうとしていること共有した。 ユースケースの研究 コミュニティのモチベーション向上につなげることを念頭に検討を進めた。 	稼働日	R7.1.6~R7.2.28 リサーチ&ディスカッション
--------	--	-----	------------------------------

イ 活動の結果、分析	<ol style="list-style-type: none"> 松本市の状況について共有し以下方針で検討を進めることとした。 <ul style="list-style-type: none"> 市民主体の取り組み (CivicTech) を前提とすること。 横展開可能なモデル (松本モデル) を作り上げること。 ユースケースの研究 *来年度の社会実証での取り組みは未定 	<p>*新たな発想 松本への貢献履歴、体験履歴を記録ステータスとディペンドすることで松本へのアイデンティを刺激</p>
------------	---	--

体験NFT (松本を体験することによって得られるトークン(改ざん不可なポイント))

居酒屋
体験NFT

松本城特別
体験NFT

現地文化
体験NFT

インバウンドアゲント
体験NFT

お仕事
体験NFT

Matchbox
連携

譲渡・寄附
・投げ銭

2次体験
に利用

↑ ↓

メンバーシップSBT

観光実績SBT
(譲渡不可)

貢献実績SBT
(譲渡不可)

体験を重ねるごとにステータスが上がる

- ・VIP対応など
- ・アンバサダー認定

貢献することによってステータスが上がる

- ・アルバイト採用有利
- ・大学単位連動

(5) 調査研究活動の内容及び結果

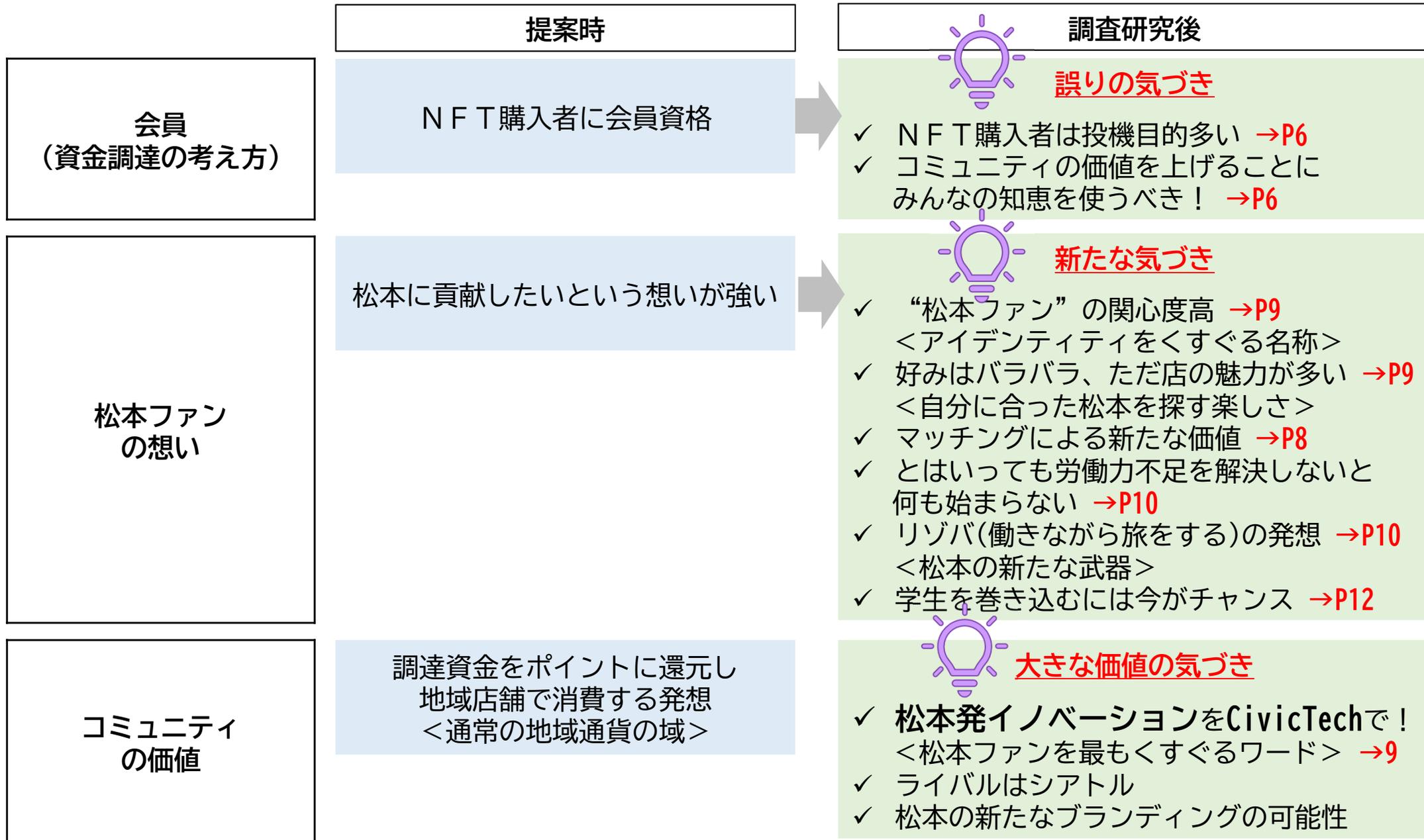
活動事項	市民の参画
⑦ 若い世代の参画を活性化する枠組み検討	あり (皆様市民参加)



ア 活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高校探求授業担当先生へのアプローチ <ul style="list-style-type: none"> ・松本工業高等学校 ・松本深志高等学校 ・松本蟻ヶ崎高等学校 ・松本美須ヶ丘高等学校 2. OMOMO社施策との協議 代表と一緒に取り組む信大生・松大生への説明 	稼働日	R7.1.6~R7.2.28 リサーチ&ディスカッション
イ 活動の結果、分析	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各高の探求授業担当先生との人脈構築、来年度探求授業を行う1年生を中心に取り組みを説明した。 <ul style="list-style-type: none"> ・松本工業高等学校(三澤先生)・・・来年度の3回生に引き続き取り組んで頂く(美食の街まつもととVerse) ・松本深志高等学校(大林先生)・・・1年生の学年集会で説明機会を頂く、市民フォーラムにも2名参加 ・松本蟻ヶ崎高等学校(須山先生)・・・1年生の学年集会で説明機会を頂く、市民フォーラムにも先生含め8名参加 ・松本美須ヶ丘高等学校(犬飼先生)・・・今年度「ばーちやるまつもと」に参画した3名を中心に取り組んで頂く 2. 3校合同探求イベント「ちょっと早い春の探求まつり2025」へのご招待(宮木さん主催) <ul style="list-style-type: none"> ・2025年7月7日(金) @松本県ヶ丘高等学校 ・松本県ヶ丘×松本深志×松本蟻ヶ崎、1年生合計900人向けのイベント ・1分動画を作成、プレゼンの機会を頂く ・「まつもとに滅茶苦茶詳しいAIエージェントをみんなで創ろう！」 3. 信大生・松大生へのアプローチ <ul style="list-style-type: none"> ・信大「シンダイガイド」に携わっている大学生を中心に参画を促す。シンダイガイドでの宣伝も依頼。 ・松大 観光ホスピタリティ学科(城本先生)へ協力依頼、講義にて説明枠を取って頂く方向 		

***新たな気づき**
 学生の巻き込みは今がチャンス！
 ・探求魂
 ・首都圏学生・留学生増

(1) 調査研究により爆発した“ワクワク感”



(2)R7年度何を実証するかの方向性

*Civic Tech実証

皆で作ろう

“まつもとAIコンシェルジュ”

*リゾバ実証

まつもと

スキマバイトマッチング

みんなで！

イノベーションの
種を生み出す

*松本の食の魅力発信

美食の街まつもとVerse

*松本ファンのモチベーションをあげる
Web3.0技術活用

まつもとモデルWeb3.0

(3)松本の新たなブランディング案を考えてみました

ノマドワーカーの聖地まつもと

*国が力を入れている施策、既に掲げている自治体多数あり(福岡市、金沢市、下田市..)

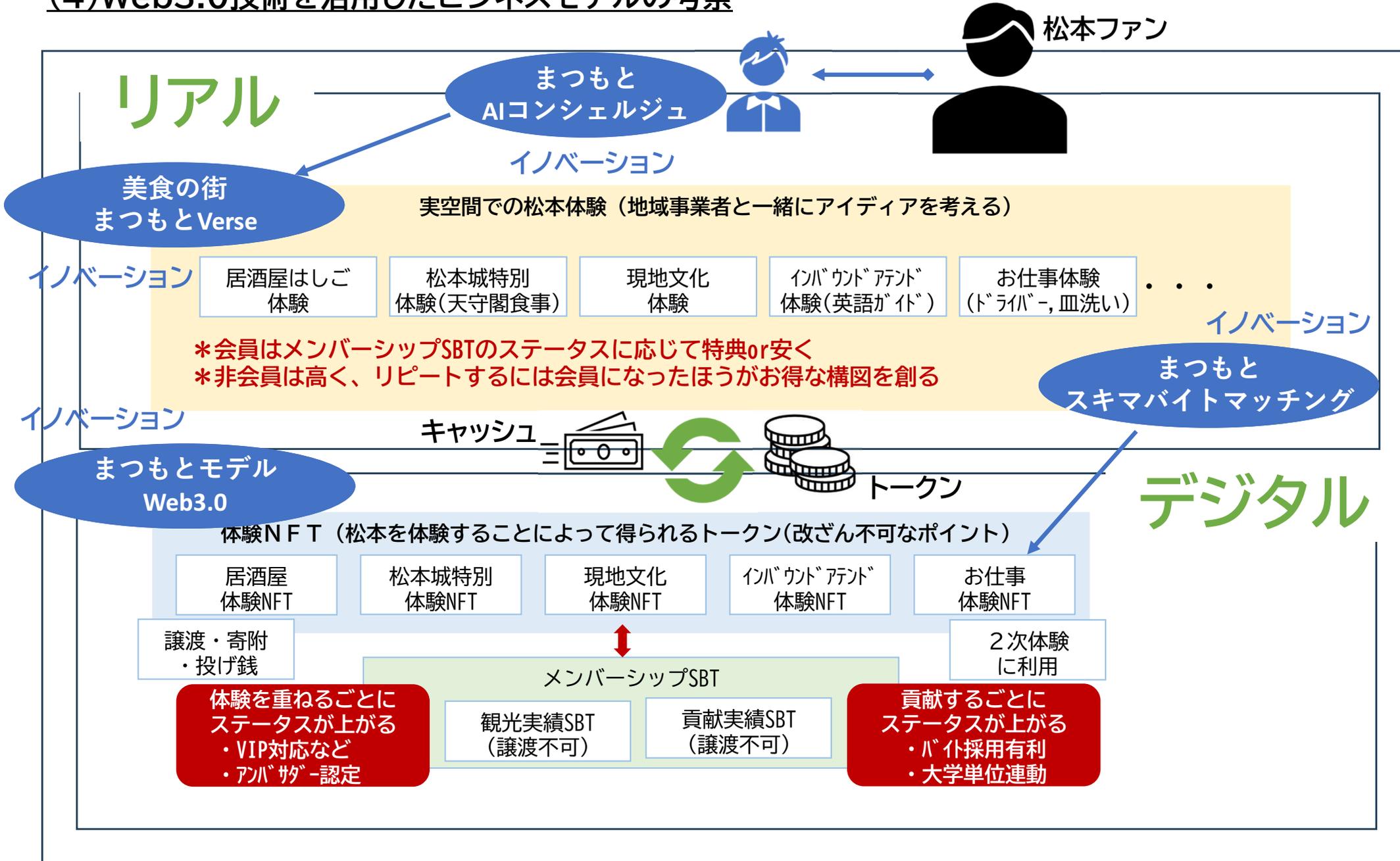
CivicTechの聖地まつもと

*どこも未だ掲げていないキーワード、市の方向性ともあっている(DX人財育成)

まつもとイノベーションスタイル

*地域発イノベーションの意味だが、何が他と違うのかの定義がもうひとひねり必要

(4) Web3.0技術を活用したビジネスモデルの考察



- i) 日本人リピータ（ビジネスマン、旅行者、ボランティア）
“松本が好きで何度も訪れるヘビーリピーター”
- ii) 外国人旅行者（特に長期滞在者）
“松本の評判を聞き長期休暇を松本で過ごす外国人”
- iii) 留学生、高校生（松本市以外から通う学生が多い）
“地域貢献したいという意識を持っている学生が居る”
- iv) 松本に移住し地域に貢献している市民
- v) 若者を全力で支える大人たち



デジタル松本市民(松本ファン)による 城下町活性化プロジェクトFORUM

<開催概要>

日 時：2025年2月20日(木) 16:00~17:30

場 所：信毎メディアガーデン 1Fホール

参加費：無料

主 催：松本ファンによる城下町活性化プロジェクト

目 的：デジタルシティ松本推進機構(DigiMAT)の
2025年度社会実証に向けたフォーラムです。

当日参加も大歓迎ですので
是非お立ち寄りください！



<agenda>

1. オープニング
2. 地域に寄り添ったスキマバイトマッチングサービス
「match box」のご紹介
株式会社Matchbox Technologies 自治体事業グループ
サブチームマネジャー 種村 優介
3. 松本ファンコミュニティ形成に向けて
城下町活性化プロジェクト 原 伶磨
4. パネルディスカッション
「松本から起こす新たなウェーブについて」
株式会社スオト 代表取締役 渡辺匡太様
株式会社OMOMO 代表取締役 滝沢 翔吾
城下町活性化プロジェクト 原 伶磨
城下町活性化プロジェクト 渋谷 透
5. クロージング

90名中54名(60%)がLINEで投稿！

半年ぶりに会う県外の友人と体験したい松本のスポット・グルメ・アクティビティは？

- カレー屋巡り（発酵とスパイス・BABAじい・がねいしゃ）
- 裏町の中華三福（ナポリタンが美味しい！）
- 藤むらのスイートポテト
- 芥子坊主農村公園や城山公園の展望台から景色を眺める
- 浅間温泉や菊之湯などの温泉、銭湯巡り
- 浅間温泉ツアー（神宮寺→御射神社→哲学と甘いもの→足湯→手紙舎 文箱でお土産購入）
- 女鳥羽川散策
- 信州松本ダイナブラックス「3×3バスケット」観戦
- スノーシュー（乗鞍高原氷瀑、上高地）
- イナゴの捕獲（?!）

バラバラなの良い？

多様性が松本の強み？

3. 「リピートしたい松本のお店と理由」

特徴的な店カテゴリーや特徴

- **飲食店の多様性:** カレー、ラーメン、中華、パン・スイーツ、カフェ・バー、焼肉、フレンチ・ジビエなど幅広いジャンルが挙げられた。
- **評価される要素:**
 - 学生に優しい価格設定や長居しやすい雰囲気
 - 地元食材、季節メニューなど「松本らしさ」や変化を取り入れたメニュー
 - 店主との交流や目の前で調理するエンターテインメント性、オリジナル空間設計など「体験的価値」

4. 「仲の良い友人を連れて行きたいお店」に求められる共通点

- **雰囲気・空間:** 居心地が良く会話が弾む、温かい接客、地域らしさがある空間。
- **価格・質:** 手頃な価格で、質の高い料理や独自の味わい。
- **独自性・地域性:** インスタ映えや特色あるメニュー、地元食材の活用。



デジタル松本市民（松... / 🧑‍🎓 ワークショップ

👏 ワークショップ

🗂️ ギャラリービュー



🍃 第1回ワークショップ

2024年11月29日 19:00 → 20:30



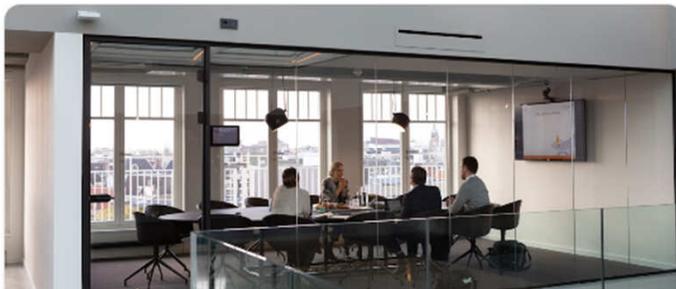
📺 第2回ワークショップ

2024年12月13日 19:00 → 20:30



🌲 第3回ワークショップ

2024年12月20日 19:00 → 20:30



🗺️ 事業者向け意見交換会

2025年1月29日 15:00 → 16:30



🗺️ 松本ファンによる城下町活性プロジェクトFORUM

2025年2月20日 16:00 → 17:30

AIコンシェルジュのプロトタイプをお見せします！

色々な用途で使えるようにみんなでブラッシュアップしませんか？

< 10 松本ファ…ェクト α版 🔍 📄 ☰
担当者が返信します

⚠️ このアカウントは未認証アカウントです。投資など金銭に関連するメッセージには十分注意してください。

松本市の観光プロモーション課より、観光に対する意識調査アンケートのご案内がありました👀
こちらもぜひご協力をお願いいたします💡💡

📄 アンケートフォームはこちら
<https://bit.ly/4b6oWiz>

松本ファンによる城下…
イベント終了後に掲載予定

松本ファンによる城下…
・日時：2025年2月20日(木) 16:00～1…

令和6年度 観光にお…
以下のフォームにお答えください。

ワークショップまとめ WS Summary

AI観光コンシェルジュ(α版) AI Tourism Concierge

デジタルシティ松本推進機軸HP DigiMAT HP

☰ AI観光コンシェルジュ (α版) ✎

New conversation

👤 こんにちは！松本の魅力を知り尽くしたAIコンシェルジュです！

国宝松本城はもちろん、城下町の粋な古民家カフェ、地元民お気に入りの蕎麦屋、浅間温泉の隠れ湯まで - あなたの興味に合わせて最高の旅プランをご提案いたします。

さあ、一緒に素敵な思い出づくりを始めましょう。どんなご旅行をお考えですか？ 🗺️

松本で外せない観光スポットを教えてください！

おすすめの季節はいつ？

家族旅行のプランを手伝ってくれますか？松本市に3日間、予算は10万円を考えています。

松本でおすすめのホテルはありますか？

Talk to Bot 🗣️ ▶️